

ゴールド会員レポートは毎週金曜日に〈推奨銘柄〉と〈最新相場見通し〉をメールまたはファックスでお送りします

「「「【ゴールド会員】レポート 2018年6月22日号 「「「

株式会社たまるアセットマネジメント
(投資助言・代理業)

【関東財務局長(金商)第734号】

ゴールド会員様

.....

今週の推奨銘柄

.....

今回は2銘柄を買推奨いたします。

推奨銘柄(1)

□■□ 6045 レントラックス(東証マザーズ サービス・小型株) □■□
3月決算 PER20.6倍 PBR3.24倍(予想配当利回り1.03%)

◆買転換: 18年6月19日(火)終値780円
18年6月22日(金)終値780円

◆買付目標株価: 760円~780円(6/25(月)~6/29日(金)の買付)
*最低投資金額: 78,000円(100株単位)

◆第1売り目標株価: 803円~819円(買付目標株価上限の3~5%)
◆第2売り目標株価: 842円~858円(買付目標株価上限の8~10%)

【企業概要】

インターネット成果報酬型広告サービス展開。広告主はカードローン、自動車買い取り業主体。

『スーパー・相場の女神』では、6月19日に780円で「買転換」しました。

週足(13週・26週線)はデッド・クロス継続中ですが、13週線が上向きに転じています。
日足(5日・25日線)はゴールデン・クロス示現済みです。2017年6月12日高値1,456円示現後の
長期下降トレンド局面の調整を脱し、先月末の底打ちから上昇トレンド入りし、今週に入り戻り歩調が鮮明と
なってきました。

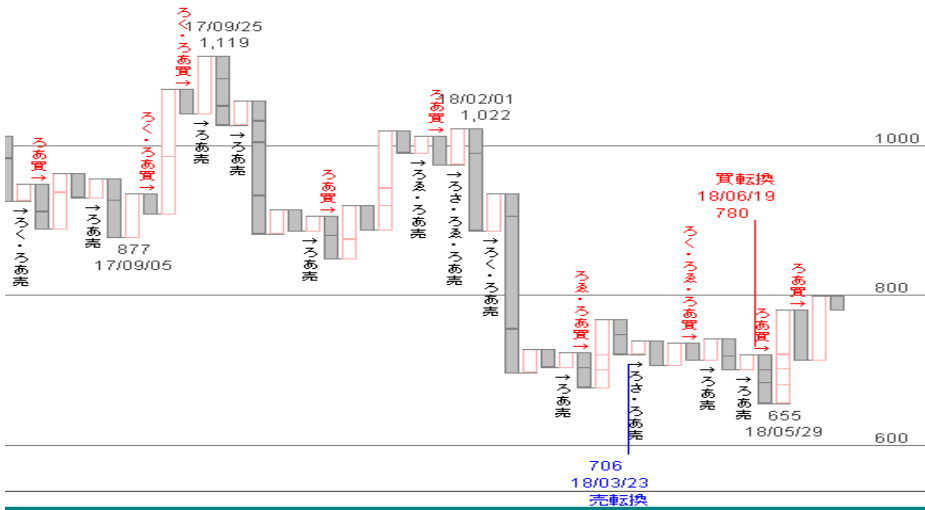
5月の売上高が前年同月比18.5%増の7.90億円となり、3月の同2.7%減の7.48億円や4月の同2.6%減の
7.10億円の落ち込みと対照的に、3カ月ぶりのプラスに転じてきています。

予想高ROE15.8%の無借金経営で財務内容も良好で、増配期待もあります。
外国人保有比率は2.9%です。

〈推奨銘柄〉その1

ゴールド会員レポートは毎週金曜日に〈推奨銘柄〉と〈最新相場見通し〉をメールまたはファックスでお送りします

レントラックス(6045)のカギ足チャート



推奨銘柄 (2)

□■□ 6541グレイステクノロジー(東証マザーズ サービス 小型株) □■□
3月決算 PER 96.2倍 PBR 28.60倍 (予想配当利回り0.2%)

◆買転換: 18年6月7日(火) 終値1,797円
18年6月22日(金) 終値2,350円

◆買付目標株価: 2,200円~2,250円(6/25(月)~6/29(金)の買付)
*最低投資金額: 225,000円(100株単位)

◆第1売り目標株価: 2,315円~2,360円(買付目標株価上限の3~5%)
◆第2売り目標株価: 2,430円~2,475円(買付目標株価上限の8~10%)

【企業概要】

内外メーカー向けに産業機械マニュアルの作成、管理、運用システムや企画、翻訳サービス提供。

『スーパードット相場の女神』では、6月7日に1,797円で「買転換」しました。

週足(13週・26週線)はデッド・クロス継続中ですが13週線は上向きとなり、日足ゴールデン・クロス(5日・25日線)は示現済みです。

6月18日付で、東京証券取引所本則市場への変更予備申請を発表しました。

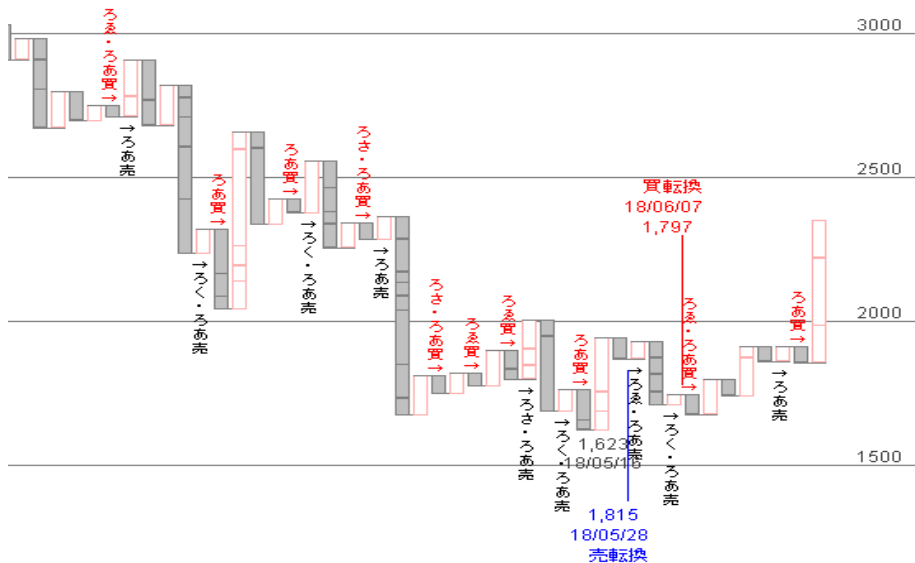
同社は、2016年12月に東京証券取引所マザーズ市場に上場しましたが、さらに社会的な認知度や信用力を高め企業価値向上を図るために東証1部への市場変更を目指すというものです。

特許出願のAIマニュアルの販促をテコに、2019年3月期は営業利益、経常利益ともに最高益更新見込みです。

予想高ROE29.5%、外人保有比率8.7%、投信保有比率18.8%です。

〈推奨銘柄〉その2

グレイステクノロジー(6541) のカギ足チャート



..... 主要指標の状況

○スーパー・相場の女神(カギ足チャート)での主要指標転換状況

日経平均	= 2018/3/30	買転換
TOPIX	= 2018/4/16	買転換
日経平均先物	= 2018/6/19	売転換
ドル建て日経平均	= 2018/6/19	売買転換
為替	= 2018/4/13	買転換=円安転換
騰落レシオ	= 2018/5/24	売転換
NYダウ	= 2018/5/9	買転換
NASDAQ	= 2018/4/10	買転換
S&P500	= 2018/6/4	買転換

主要指標の転換状況

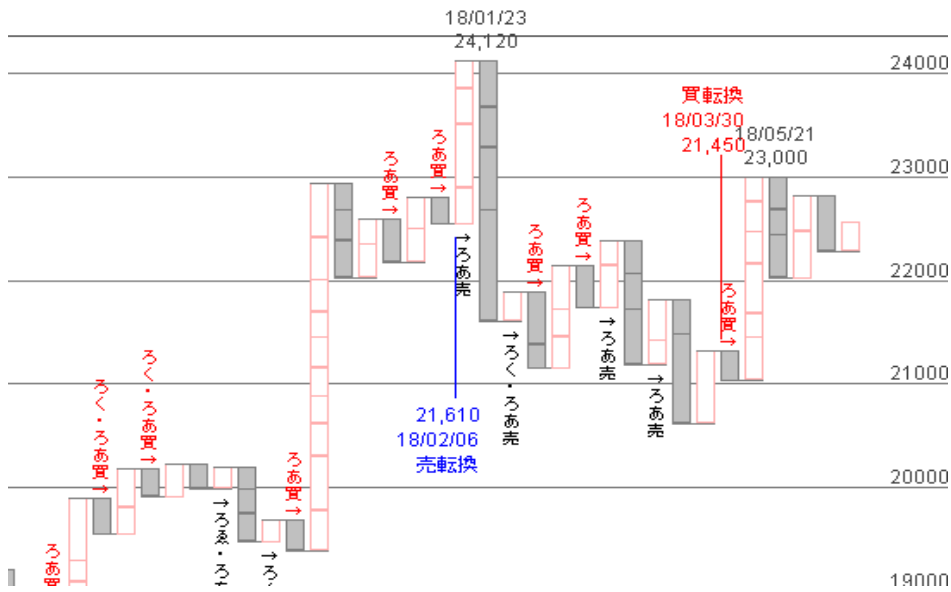
○日経平均の動向

※日経平均: 保ち合い放れとなるか

カギ足では日経平均・TOPIXは「買転換」継続中ですが、日経平均先物は「売転換」しました。日足では週初から軟調な展開となり、6月20日に22,167円の安値を付けました。その後は75日線(6月22日現在22,125円)をサポートに週央から陽線で切り返し、22,500円台を維持して越週となりました。

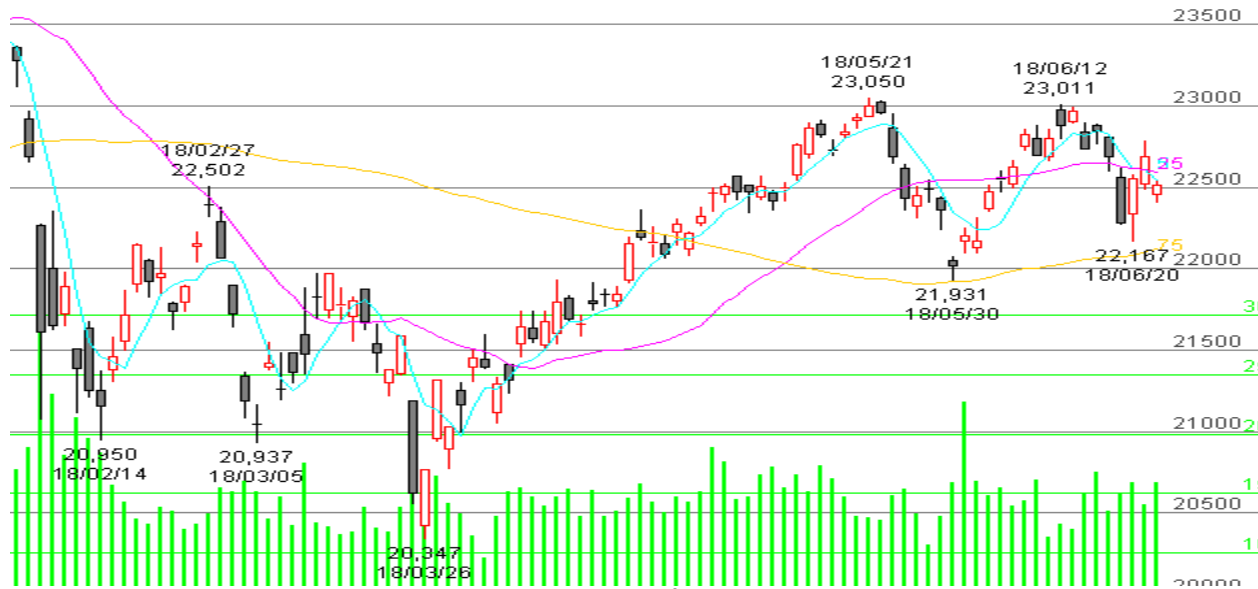
一方、騰落レシオが売られ過ぎ水準の80%(短期的な底値圏)に接近しており、来週は保ち合いを上放れとなり「買転換」継続となるか注視されます。

日経平均のカギ足チャート



Sample

日経平均の日足チャート

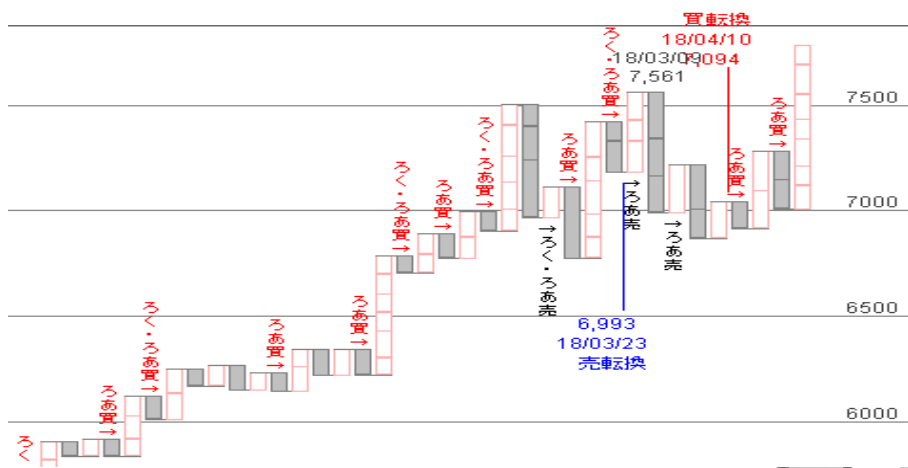


○米NASDAQの動向

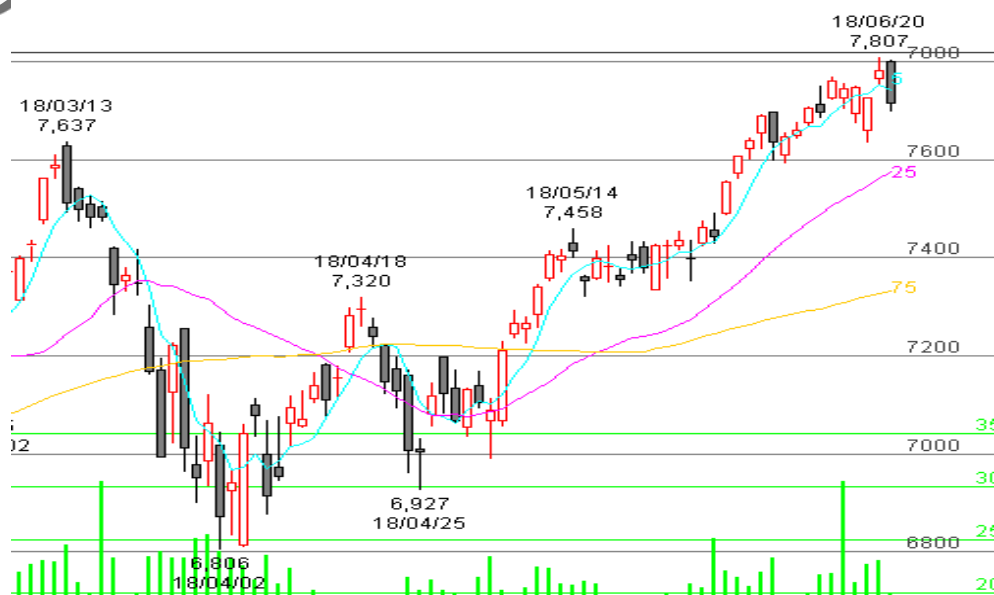
※米NASDAQ:高値警戒感から反落に要注意か

カギ足では4月10日7,094ポイントの「買転換」が継続中です。日足では、6月20日に一時7,807ポイントと史上最高値を更新しました。来週も高値警戒感が意識される中、反落にも留意する必要があります。

米NASDAQのカギ足チャート



米NASDAQの日足チャート



○為替ドル円の動向

※ドル・円(東京為替):「買転換＝円安転換」継続中

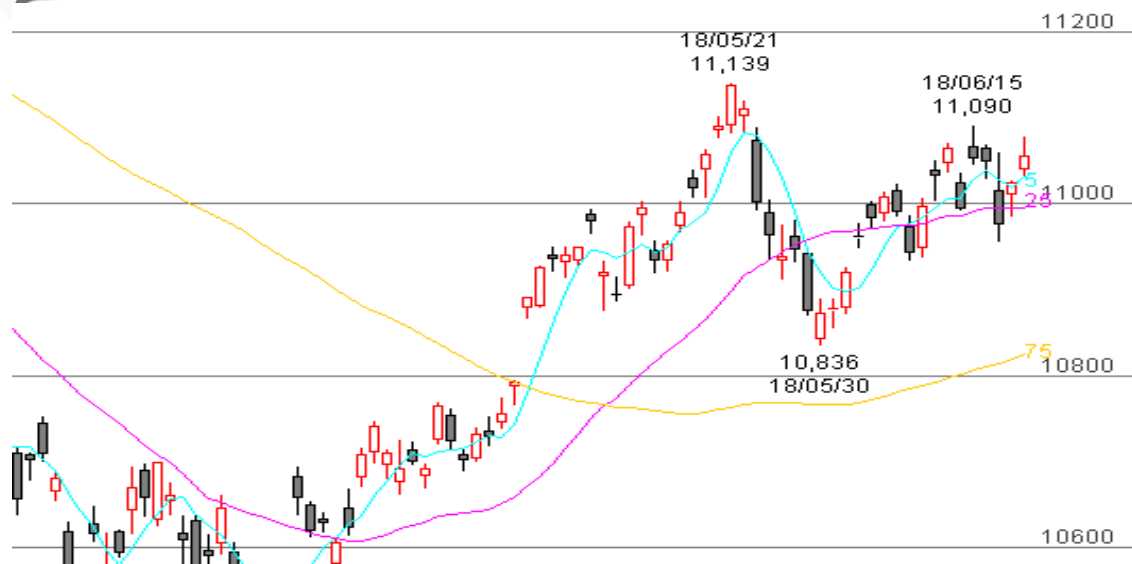
カギ足では4月13日107円70銭の「買転換＝円安転換」が継続中です。

日足では5日・25日線のゴールデン・クロスが継続中で、110円を挟んでのもみ合いに終始しました。

週足13週・26週線のゴールデン・クロスが今週示現し、来週は再び111円方向に円安が進行するかどうか注目されます。

Sample

為替ドル円のカギ足チャート



最新相場見通し

○主要投資部門別売買状況:6月第2週(6月11日~6月15日)

個人	=	-1427億円	
海外投資家	=	+318億円	
投資信託	=	-69億円	
事業法人	=	+342億円	
信託銀行	=	-307億円	*金額は売り、買いの差引*東京・名古屋2市場の合計

○日銀によるETF(株価指数連動型上場投資信託)の購入
6月18日、19日、20日、22日にそれぞれ703億円、合計2,812億円でした。

【来週の展望(6月25日~6月29日)】

大阪震災と貿易摩擦の影響の見極め！！

不意打ちの如く今週明け早朝の関西圏を襲った震災と貿易摩擦激化懸念から、日経平均は、週前半は軟調な展開となりましたが、週央から一時持ち直した後22,500円を巡る攻防戦となりました。来週は、震災の実態経済への影響度合いと米中貿易摩擦の帰趨を見極める週となりそうです。

比較的貿易摩擦の影響を受けにくい米NASDAQ指数が史上最高値を更新して推移していることは、明るい材料です。震災は概ね円高を招くのが常でしたが、今回は円高基調とならず110円程度をキープしている点は、日本株には支援材料です。背景として、米欧中銀と日銀の金融政策の方向感の差異に加え、今週も東京海上による海外損保2社の買収が報道されましたが、日本企業による武田薬品をはじめ海外企業買収案件が増えていること(今年は、2016年の過去最高額を既に更新し約12.5兆円)も、為替市場では実需の円安要因となります。貿易摩擦問題は、トランプ政権の保護貿易主義が再び強まったことにより、中国やEU、トルコ、インド等が報復関税で対抗し報復合戦の様相を呈してきており、長期化による泥沼化が懸念されます。

11月の米中間選挙を意識したトランプ流ディールだけでなく、対中国に対して底流には大国間に於ける覇権争いという側面も横たわり問題を複雑化させています。関税強化の流れは、世界貿易秩序の大前提ともいえる自由貿易という大原則に反しておりグローバル景気への悪影響が嫌気され、グローバルリセッション・リスクが意識されそうです。

個別に見ても景気敏感セクター(電機、機械等)の銘柄群は、足元で業績見通し、PER等の投資尺度から売られすぎと見られるものが散見されました。ホワイトハウスの一部当局者が米中貿易戦争回避のため、7月6日の関税発動前に協議再開を目指す動きも水面下にあり、来週以降の行方が注目されます。米中貿易摩擦を念頭に19日に中国政府が金融機関に2000億元(約3.3兆円)の資金供給していることから、預金準備率の引下げ、減税等の景気対策に対する期待が市場で観測されています。

6月の最新の各種世論調査で安倍政権の支持率が軒並み回復、上昇しています。年後半、貿易摩擦問題の収束、安倍3選、円安トレンド維持、企業業績上方修正、中長期投資の海外年金等の日本株回帰から日経平均が再度高値トライ~更新というベスト・シナリオの可能性を残してはいるものの、全ての好条件が整うかどうか、現状では不明といえそうです。

※『スーパー・相場の女神』のカギ足チャートでは日経平均、TOPIX、NYダウ、ドル・円等が「買転換」継続中ですが、今週日経平均先物に「売転換」シグナルが出現したため来週は日経平均、TOPIX等に「売りシグナル」点灯となるか注意が必要です

買指値に到達した時と第一・第二売り目標株価レンジに到達した時にメールまたはFAXでお知らせいたします。

「「【ゴールド 会員レポート 2018年6月25日
買付目標株価到達のお知らせ】」」

関東財務局長(金商)第734号
発行: 株式会社たまるアセットマネジメント
<http://www.tamaru-am.co.jp/>

ゴールド 会員 様

<グレイステクノロジー(6541)>

2018年6月22日に買い推奨銘柄として紹介しました
グレイステクノロジー(6541)が買付目標株価に到達しました。

買値: 2018年6月25日 2,250円

第一売り目標株価レンジ: 2,315円~2,360円
第二売り目標株価レンジ: 2,461円~2,475円

以上、よろしくお願ひ申し上げます。

Sample

買指値に到達した時と第一・第二売り目標株価レンジに到達した時にメールまたはFAXでお知らせいたします。

「「【ゴールド 会員レポート 2018年7月2日
第一売り目標株価レンジ到達のお知らせ】」」

関東財務局長(金商)第734号
発行:株式会社たまるアセットマネジメント
<http://www.tamaru-am.co.jp/>

ゴールド 会員 様

2018年6月22日のご提供銘柄が、第一売り目標株価レンジに到達致しましたので、お知らせ致します。

グレイステクノロジー(6541)

買値:2018年6月25日 2,250円
第一売り目標株価レンジ:2,315円~2,360円
に到達しました。

「「【ゴールド 会員レポート 2018年7月5日
第二売り目標株価レンジ到達のお知らせ】」」

関東財務局長(金商)第734号
発行:株式会社たまるアセットマネジメント
<http://www.tamaru-am.co.jp/>

ゴールド 会員 様

2018年6月22日のご提供銘柄が、第一売り目標株価レンジに到達致しましたので、お知らせ致します。

グレイステクノロジー(6541)

買値:2018年6月25日 2,250円
第二売り目標株価レンジ:2,430円~2,475円
に到達しました。